



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 上村工業株式会社

コード番号 4966 URL <http://www.uvemura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村寛也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,391	△8.9	1,910	△27.1	1,965	△24.5	1,561	7.0
24年3月期第2四半期	20,190	△0.7	2,620	△13.2	2,601	△11.0	1,459	△36.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,963百万円 (28.1%) 24年3月期第2四半期 1,533百万円 (△17.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	171.51	—
24年3月期第2四半期	155.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	47,520	35,088	70.3
24年3月期	46,087	33,663	69.7

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 33,417百万円 24年3月期 32,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,760	△8.7	4,410	△8.0	4,560	△6.9	3,040	34.5	333.91

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) PT.UYEMURA INDONESIA 、 除外 1社 (社名)

(注)詳細は、[添付資料]3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、[添付資料]3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	9,878,040 株	24年3月期	9,878,040 株
25年3月期2Q	773,815 株	24年3月期	773,720 株
25年3月期2Q	9,104,225 株	24年3月期2Q	9,368,660 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要の本格化と底堅い個人消費を下支えに緩やかな景気回復基調の兆しを見せておりましたが、欧州債務問題に端を発した世界的な景気減速懸念や円高の長期化などの要因により、依然として先行き不透明な環境が続きました。

世界経済におきましては、米国などで底堅い回復傾向が見られるものの回復力は弱く、欧州における財政危機問題や中国をはじめとする新興国での成長減速の顕在化等により、景気は今なお不安定な状態が続いております。当社の主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、スマートフォンやタブレット端末の販売は堅調でありましたが、パソコンや薄型テレビなどのデジタル家電は販売価格の下落や在庫調整によって低調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、徹底したコスト削減、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は183億91百万円（前年同四半期比8.9%減）、営業利益は19億10百万円（同27.1%減）、経常利益は19億65百万円（同24.5%減）となりましたが、タイ洪水被害に係る受取保険金を特別利益として計上したことにより、四半期純利益は15億61百万円（同7.0%増）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。なお、前年同四半期比は、参考として記載しております。

① 表面処理用資材事業

主力のプリント基板用めっき薬品は、スマートフォンやタブレット端末が堅調に推移する一方、パソコン不振と新興国市場における競争激化が収益を圧迫する要因となりました。特にハードディスク用めっき薬品は、パソコン需要の低迷の影響から大きく売上を落としました。また、工業用化学品、非鉄金属の売上は、LMEニッケル価格の下落により減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は151億98百万円（前年同四半期比4.3%減）、営業利益は19億30百万円（同5.7%減）となりました。

② 表面処理用機械事業

中国においては表面処理用機械の引き合いは堅調であるものの、国内においては景気の先行き不透明感が続く中、設備投資に慎重な姿勢がより一層強まったことにより、総じて厳しい受注環境が継続しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は19億38百万円（前年同四半期比23.0%減）、営業損失は98百万円（前年同四半期は営業利益1億16百万円）となりました。

③ めっき加工事業

主力のタイの連結子会社が、現在はタイでの好調な自動車販売によって生産は回復しておりますが、第1四半期連結累計期間（現地における平成24年1月から3月の期間）において洪水による浸水被害を受けて工場の稼働を停止していた影響を受け、前年同四半期に比べ売上高、営業利益ともに減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は10億7百万円（前年同四半期比32.7%減）、営業損失は1億28百万円（前年同四半期は営業利益2億47百万円）となりました。

④ 不動産賃貸事業

オフィスビルにおける入居率の低下や賃料の減少に伴い、売上高は前年同四半期に比べ減少しましたが、経費削減が寄与して営業利益は増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3億73百万円（前年同四半期比1.4%減）、営業利益は2億5百万円（同1.7%増）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億33百万円増加し、475億20百万円となりました。主な増加は、建設仮勘定の増加10億3百万円、建物及び建築物の増加6億43百万円であり、主な減少は、長期預金の減少6億円、現金及び預金の減少5億58百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7百万円増加し、124億31百万円となりました。主な増加は、長期借入金の増加1億98百万円、繰延税金負債（固定）の増加1億14百万円であり、主な減少は、未払法人税等の減少1億61百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少1億54百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億25百万円増加し、350億88百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加10億60百万円、為替換算調整勘定の増加3億43百万円であり、主な減少は、その他有価証券評価差額金の減少1億12百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の69.7%から0.6%増加し70.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ10億99百万円減少し、132億50百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって獲得した資金は16億89百万円（前年同四半期は15億64百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、災害損失の支払額6億8百万円、法人税等の支払額8億59百万円等の資金の使用がありましたが、税金等調整前四半期純利益26億3百万円、保険金の受取額6億38百万円の資金の獲得があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動において使用された資金は24億9百万円（前年同四半期は18億90百万円の資金の使用）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出25億6百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動において使用された資金は5億22百万円（前年同四半期は1億52百万円の資金の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入3億円の資金の獲得がありましたが、配当金の支払額5億円の資金の使用があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表しました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成24年11月9日）別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より、新たに設立したPT. UYEMURA INDONESIAを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産（建物附属設備以外の建物を除く）について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,319,179	16,760,732
受取手形及び売掛金	9,820,377	9,769,729
有価証券	20,837	23,130
商品及び製品	1,622,050	1,665,074
仕掛品	742,215	791,742
原材料及び貯蔵品	987,358	911,003
繰延税金資産	265,460	284,376
その他	572,408	1,183,005
貸倒引当金	△32,601	△47,755
流動資産合計	31,317,286	31,341,040
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,677,863	15,321,037
減価償却累計額	△7,808,075	△8,068,410
建物及び構築物（純額）	6,869,788	7,252,627
機械装置及び運搬具	5,660,168	5,787,906
減価償却累計額	△4,518,984	△4,363,714
機械装置及び運搬具（純額）	1,141,183	1,424,192
土地	2,876,216	3,237,939
リース資産	192,721	223,049
減価償却累計額	△27,298	△46,318
リース資産（純額）	165,423	176,731
建設仮勘定	1,125,160	2,128,420
その他	3,034,186	3,063,450
減価償却累計額	△2,461,774	△2,487,000
その他（純額）	572,412	576,450
有形固定資産合計	12,750,184	14,796,360
無形固定資産	176,852	176,683
投資その他の資産		
投資有価証券	768,107	693,755
長期貸付金	25,121	23,952
繰延税金資産	80,357	88,269
長期預金	600,000	—
その他	399,079	430,042
貸倒引当金	△29,717	△29,788
投資その他の資産合計	1,842,948	1,206,230
固定資産合計	14,769,986	16,179,274
資産合計	46,087,272	47,520,314

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,760,345	4,672,544
短期借入金	749,770	759,242
1年内返済予定の長期借入金	310,716	156,047
リース債務	34,819	41,051
未払法人税等	860,475	699,091
賞与引当金	141,174	195,946
役員賞与引当金	86,000	43,000
設備関係支払手形	115	80,768
繰延税金負債	2,487	54,224
その他	1,973,850	1,884,607
流動負債合計	8,919,755	8,586,523
固定負債		
長期借入金	408,003	606,701
長期預り保証金	591,839	585,459
リース債務	130,603	136,129
繰延税金負債	1,934,411	2,048,936
退職給付引当金	241,648	261,928
役員退職慰労引当金	147,337	154,012
負ののれん	6,913	5,761
その他	43,384	46,081
固定負債合計	3,504,142	3,845,010
負債合計	12,423,898	12,431,534
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,644,653	1,644,653
利益剰余金	35,758,167	36,818,903
自己株式	△2,824,876	△2,825,173
株主資本合計	35,914,881	36,975,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	218,577	106,491
為替換算調整勘定	△4,007,494	△3,664,260
その他の包括利益累計額合計	△3,788,916	△3,557,768
少数株主持分	1,537,410	1,671,229
純資産合計	33,663,374	35,088,780
負債純資産合計	46,087,272	47,520,314

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	20,190,798	18,391,301
売上原価	13,954,790	12,859,244
売上総利益	6,236,007	5,532,057
販売費及び一般管理費	3,615,036	3,621,559
営業利益	2,620,971	1,910,497
営業外収益		
受取利息	42,268	49,707
受取配当金	9,706	9,838
有価物回収益	13,612	19,038
その他	37,669	42,886
営業外収益合計	103,256	121,471
営業外費用		
支払利息	19,037	19,462
売上割引	3,630	2,555
為替差損	83,445	30,781
その他	16,472	14,169
営業外費用合計	122,586	66,969
経常利益	2,601,641	1,965,000
特別利益		
固定資産売却益	4,592	1,818
投資有価証券売却益	—	16,903
受取保険金	—	1,034,890
特別利益合計	4,592	1,053,613
特別損失		
固定資産除売却損	38,287	22,950
投資有価証券評価損	2,015	2,364
災害による損失	—	390,249
特別損失合計	40,302	415,564
税金等調整前四半期純利益	2,565,932	2,603,048
法人税、住民税及び事業税	835,892	696,092
法人税等調整額	163,423	204,632
法人税等合計	999,315	900,724
少数株主損益調整前四半期純利益	1,566,616	1,702,324
少数株主利益	107,378	140,851
四半期純利益	1,459,238	1,561,472
少数株主利益	107,378	140,851
少数株主損益調整前四半期純利益	1,566,616	1,702,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86,563	△112,085
為替換算調整勘定	53,250	373,380
その他の包括利益合計	△33,312	261,295
四半期包括利益	1,533,303	1,963,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,426,576	1,792,621
少数株主に係る四半期包括利益	106,727	170,998

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,565,932	2,603,048
減価償却費	571,203	578,494
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,923	14,778
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△37,500	△43,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	36,596	15,696
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△6,827	6,675
受取利息及び受取配当金	△51,974	△59,546
支払利息	19,037	19,462
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△16,903
投資有価証券評価損	2,015	2,364
固定資産除売却損益 (△は益)	33,694	21,132
受取保険金	—	△1,034,890
災害による損失	—	390,249
売上債権の増減額 (△は増加)	46,722	140,471
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△869,862	43,104
仕入債務の増減額 (△は減少)	△274,280	△143,883
その他	358,639	△59,760
小計	2,395,319	2,477,494
利息及び配当金の受取額	50,724	61,876
利息の支払額	△16,112	△20,075
保険金の受取額	—	638,563
災害損失の支払額	—	△608,840
法人税等の支払額	△865,729	△859,619
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,564,201	1,689,398
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△475,678	△803,826
定期預金の払戻による収入	297,652	347,774
長期預金の払戻による収入	—	600,000
固定資産の取得による支出	△1,699,319	△2,506,189
固定資産の売却による収入	6,670	64,563
投資有価証券の取得による支出	△3,986	△157,343
投資有価証券の売却による収入	—	71,947
貸付けによる支出	△6,432	△8,275
貸付金の回収による収入	6,262	10,876
その他	△15,768	△29,488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,890,601	△2,409,960
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,841	8,515
長期借入れによる収入	401,348	300,000
長期借入金の返済による支出	△21,500	△271,490
リース債務の返済による支出	△7,340	△18,569
自己株式の取得による支出	△228	△296
子会社の自己株式の取得による支出	—	△40,676
少数株主からの払込みによる収入	—	941
配当金の支払額	△515,278	△500,737
財務活動によるキャッシュ・フロー	△152,841	△522,313
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,116	143,369
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△507,357	△1,099,506
現金及び現金同等物の期首残高	13,747,330	14,350,437
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,239,973	13,250,931

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,791,532	2,514,243	1,497,288	378,985	20,182,050	8,747	20,190,798	—	20,190,798
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	87,288	2,683	—	—	89,971	—	89,971	△89,971	—
計	15,878,821	2,516,926	1,497,288	378,985	20,272,022	8,747	20,280,769	△89,971	20,190,798
セグメント利益	2,047,684	116,552	247,686	201,684	2,613,608	7,363	2,620,971	—	2,620,971

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,116,599	1,915,807	982,768	373,852	18,389,028	2,273	18,391,301	—	18,391,301
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	82,021	22,553	24,588	—	129,162	—	129,162	△129,162	—
計	15,198,620	1,938,360	1,007,356	373,852	18,518,190	2,273	18,520,464	△129,162	18,391,301
セグメント利益又は 損失(△)	1,930,636	△98,240	△128,963	205,132	1,908,565	1,932	1,910,497	—	1,910,497

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。